2019/01/11

Victory-ONE シリーズ
導入会社様各位

株式会社アール・アンド・エー・シー
管理本部
システム管理課

Victory-ONE シリーズの元号改正対応について

拝啓

平素は「Victory-ONE」をご利用いただき誠にありがとうございます。
2017 年 12 月 13 日に、天皇陛下の退位日を「2019 年 4 月 30 日」と定める政令が公布されました。翌 5 月 1 日に新天皇が即位され、同時に「平成」に代わる新しい元号が施行されることとなっております。
なお、新しい元号につきましては政府にて 2019 年 4 月 1 日に発表すると正式に表明されました。

これを受けて弊社 Victory-ONE シリーズの、新元号への対応方針につきまして、ご報告いたします。

敬具

― 記 ―

1. 対象製品
   Victory-ONE シリーズの全てのバージョン

2. 影響のある機能・範囲
   EB データ取込での下記フォーマット利用時：

フォーマット名	影響範囲
全銀　振込入金通知 全銀　入出金明細	カンマ区切り、タブ区切り、固定長など全てのフォーマットが対象
U-LINE Xtra	Ver1 のみ ※Ver2 は今回の対象に含まれません

R&AC
Reliance & Action Communications Co.,Ltd.

各種インポーターで日付形式を和暦で取込している場合：

機能名	影響範囲
請求フリーインポーター	取込する日付に和暦を利用している
入金フリーインポーター	取込する日付に和暦を利用している
入金予定フリーインポーター	取込する日付に和暦を利用している
取引データフリーインポーター	取込する日付に和暦を利用している ※決済オプション機能利用時のみ
決済結果照合	取込する日付に和暦を利用している ※決済オプション機能利用時のみ

請求書発行：

機能名	影響範囲
請求書発行機能	帳票に出力する日付形式で和暦を利用している場合

その他：

カスタマイズ等により、その機能で和暦を利用しているもの

3. 影響の内容

和暦から西暦への変換はマイクロソフト製品の日付変換設定（WindowsUpdate による元号対応）を使用しています。そのため対応を行っていない場合、和暦から西暦の変換を行う際に正しい西暦へ変換が行われない可能性があります。

2019年5月1日以降に和暦を含むデータの取込をした場合の挙動

		データ内部で保持している日付	
		旧年号（平成）の日付 平成31年4月30日（2019年4月30日）の場合 310430 という形式(和暦年月の6桁)で日付を持っている	新年号の日付 （新元号）01年5月1日(2019年5月1日)の場合 010501 という形式(和暦年月の6桁)で日付を持っている
Microsoft製品の日付変換設定	未	○ 2019年4月30日と判断	× 1989年5月1日と判断
	適用	× 2049年4月30日と判断	○ 2019年5月1日と判断

4. 対応・対策案

対応案としては以下の方法を検討しております。

①プログラムの改修・バージョンアップ（カスタマイズがない場合）

②正しく登録されなかった西暦を正しい西暦へ変更するプログラムを都度実行

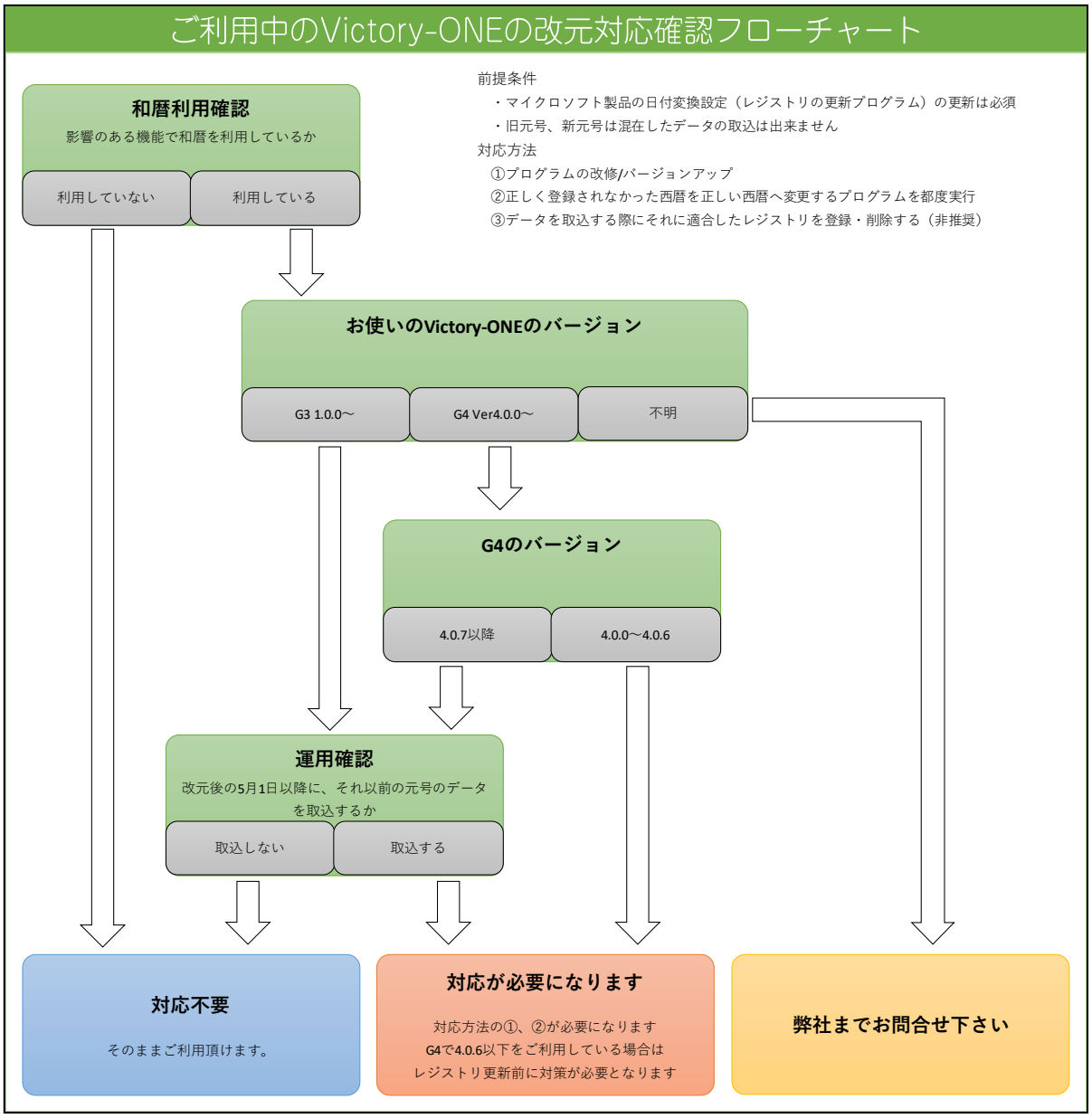
③データを取込する際にそれに適合したレジストリを都度登録・削除する（非推奨）

デスクトップアプリ（Saas 提供版も含む）

下記のフローチャートで対応案を確認してください。

クラウド版

新元号の正式決定後、お客様の業務に支障にならないタイミングで対応致します。



特記事項

※対応が必要な場合、費用が発生致する場合がございます。

※作業内容と価格については別途お問い合わせください。

5. 改元対応に対して、まだ把握出来ていない点

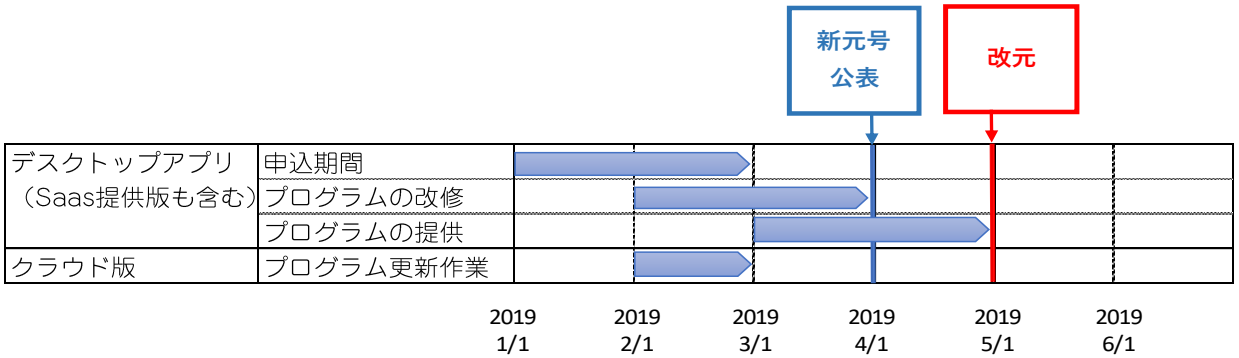
以下の点につきましては、まだ発表がされていないため把握できておりません。
こちらの情報につきましては判明次第、順次ご報告させて頂きます。

①EB データ内部の年号が、どのタイミングで新年号に切り替わるのか
②マイクロソフト製品の日付変換設定（レジストリの更新プログラム）がいつ提供されるのか
③EB データに旧元号、新年号が混在するのか

6. 今後のスケジュール

改元対応への予定しているスケジュールは以下の通りです。

元号変更への対応スケジュール



※2019年4月1日に新元号が公表され且つ同年5月1日より新元号が施行される前提で作成しております。
※スケジュールは今後変更される場合もあります。
※元号変更対応したプログラムの提供は、申込順にご提供させて頂きます。

7. ご参考

日本 Microsoft の新元号（和暦）対応に関するサポート情報
https://blogs.technet.microsoft.com/jperablog/

本件の詳細に関するお問合せは弊社もしくは担当営業までご連絡をいただきますよう、お願い申し上げます。
引き続き製品の品質向上に努めるとともに、お客様の業務を支援する製品開発に取組んでまいります。
今後とも、弊社製品をご愛顧賜りますようお願い申し上げます

以上

R&AC
Reliance & Action Communications Co.,Ltd.